

資料 3

真亀川水系河川整備計画（原案） 概要

真亀川水系河川整備計画 (原案) 概要



河川整備基本方針と河川整備計画

河川整備基本方針と河川整備計画

河川法16条

◆河川整備基本方針

- 河川整備の基本となるべき方針に関する事項
⇒マスタープラン（長期的な計画）

◆河川整備計画

- 具体的な河川整備に関する事項
⇒アクションプラン（行動計画）

●流域懇談会

- 学識者
- 関係住民
- 関係市町

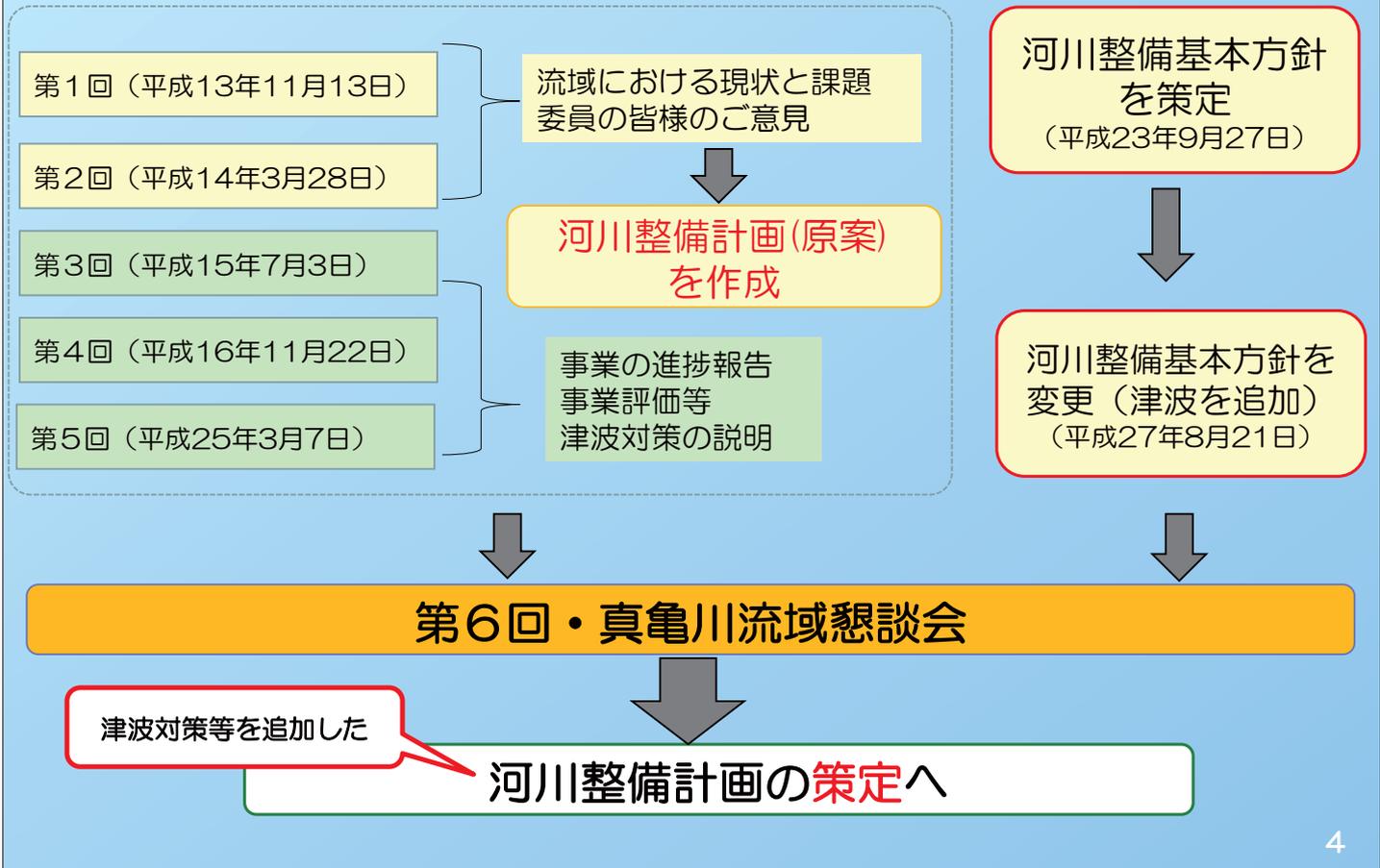
意見の反映

2

真亀川水系河川整備計画(案)策定の経緯

3

真亀川流域懇談会の開催状況



河川整備計画(案)の内容

真亀川水系河川整備計画（案）の内容

目次

- 1 流域及び河川の概要
- 2 河川整備の現状と課題
 - (1) 治水の現状と課題
 - (2) 河川利用の現状と課題
 - (3) 河川環境の現状と課題
- 3 河川整備計画の目標に関する事項
 - (1) 河川整備計画の対象区間
 - (2) 河川整備計画の対象期間
 - (3) 洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項
(津波対策を追加)
 - (4) 河川の適正な利用および流水の正常な機能の維持に関する事項
 - (5) 河川環境の整備と保全に関する事項
- 4 河川の整備の実施に関する事項
 - (1) 河川工事の目的、種類および施行の場所ならびに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要
 - (2) 河川の維持の目的、種類および施行の場所
- 5 河川の総合的な整備のために必要な事項
 - (1) 地元住民とともに川をつくる
 - (2) 地元自治体や関係機関と連携
 - (3) 河川管理者の支援・協力

6

真亀川流域の概要と現状における課題

資料4－河川整備計画（原案）第1章、第2章に詳細を記述しています。

7

流域及び河川の概要

詳細は本文p1~3

流域内の市町村	東金市、八街市、山武市、大網白里市、九十九里町
流域面積	約82km ²
指定区間延長	真亀川：15.40km 十文字川：2.80km



凡 例	
■	基準地点
●	主要地点
○	雨量観測所
○	水位観測所
○	管理区域界
—	堰
—	橋
—	梁
—	二級河川
—	準用河川
—	その他水路
—	流域界
—	行政界
—	道
—	街路地
—	市街地

治水の現状と課題

詳細は本文p4~5

【洪水被害】

宅地化の進展

流出量の増加
(市街地の浸水被害)

河川の整備が必要

発生年月日	洪水名	浸水区域面積 (ha)			住宅被害 (件)	
		農地	宅地 その他	計	床下 浸水	床上 浸水
昭和45年11月19-20日	低気圧による大雨	6.5	23.0	29.5	296	38
昭和46年09月06-07日	秋雨前線ならびに台風25号	37.3	8.4	45.7	1,265	65
昭和47年12月23-24日	豪雨	32.3	20.8	53.1	1,022	14
昭和61年08月04-05日	台風10号	0.0	0.5	0.5	5	0
平成01年07月31-01日	台風12号	0.0	2.1	2.1	69	4
平成03年09月07-08日	台風15号	0.0	1.5	1.5	50	0
平成07年09月16-17日	台風12号	12.6	40.6	53.2	18	1
平成08年09月22日	台風17号	2.0	21.4	23.4	172	19

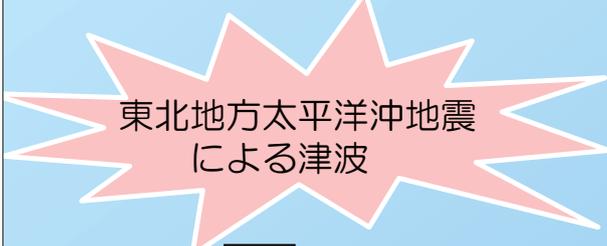


H8.922 (台風17号) における中橋周辺の状況

治水の現状と課題

詳細は本文p6

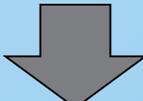
【津波被害】



東北地方太平洋沖地震による津波



九十九里沿岸に甚大な被害
真亀川では、
河口から5.5km上流まで遡上
真亀橋は波圧で側道橋損壊



堤防かさ上げ等が急務



河川利用の現状と課題

詳細は本文p7

【水利用】

かつては天水田で、
用水不足の常襲地帯

両総用水の完成で
解消 (昭和40年)



【自然環境】

生物の生育・生息空間の連続性・多様性が喪失

外来種の増加

多様性に富んだ河川の生態系が変化

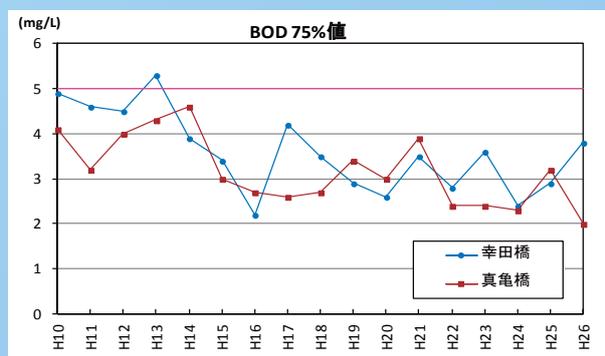
	下流区間 河口～北幸谷川合流点の感潮域	中流区間 北幸谷川合流点～鏡橋の田園地帯	上流区間 鏡橋～東金ダムの丘陵地帯
植生	コウボウムギ、ハマアカザ、ハマボウフウ	メシバ、ウキシバ、ミチヤナギ、カモガヤ、イヌムギ、アメリカセンダングサ、オオマツヨイグサ	ヨシ、ススキ、コブナグサ、ミノリハ、メシバ、ハルジオン、ナルコスゲ
魚介類	コイ、ギンブナ、タモロコ、ボラ、ブルーギル、オオクチバス、マハゼ、ヒメハゼ、テナガエビ、ヌマエビ、スジエビ、アシハラガニ、モクズガニ	コイ、ゲンゴロウブナ、ギンブナ、ドジョウ、ナマズ、ウヨシノボリ、ボラ、アメリカザリガニ、モツゴ、スジエビ、モクズガニ	ギンブナ、オイカワ、ドジョウ、ヌナチチブ、トウヨシノボリ、モツゴ、シマドジョウ、 ヒメハゼ 、タイコウチ、カフトンボ、アメリカザリガニ、カワニナ、サカマキガイ
鳥類	マガモ、コガモ、カイツブリ、タイサギ、コサギ、オオヨシガモ、クイナ、コチドリ、イソシギ	タゲリ、カイツブリ、タイサギ、アオサギ、コチドリ、イソシギ、キセキレイ、カワセミ、オオヨシキリ	コイサギ、カルガモ、ハクセキレイ、タヒバリ、オシドリ、キセキレイ、カワセミ
哺乳類			
昆虫類	スリスジコガネ、シロオビアワフキ、ブタクサハムシ、シオカラトンボ、ナミテントウ、ナミアゲハ	アジアンイトトンボ、モートンイトトンボ、ササキリ、アオゴミムシ、ヒメカメノコテントウ、キアゲハ、ミンシツビアカミミガメ、 イシガタ	ササキリ、ノミバツタ、ノシメトンボ、ウリハムシ、アオゴミムシ、キタテハ、 コホンアカガエル
両生類			

赤字：千葉県版レッドリスト掲載種
赤字：環境省レッドリスト掲載種

【水質】

環境基準C類型 (BOD5mg/l)

環境基準を概ね達成



河川整備計画の目標に関する事項

資料4 — 河川整備計画（原案）第3章に詳細を記述しています。

河川整備計画の対象区間

詳細は本文p9

千葉県が管理している二級河川全川（法河川）

河川名	延長(km)
真亀川	15.4
十文字川	2.8
合計	18.2



河川整備計画の対象期間

詳細は本文p9

概ね20年。

(流域状況の変化や被害発生、技術の進展等によっては見直します)

洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項

詳細は本文p9~10

【洪水対策】

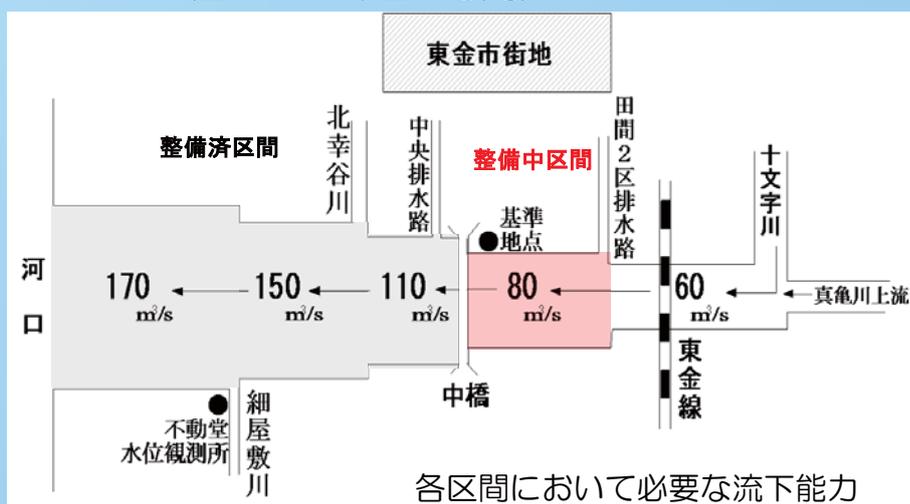
対象とする降雨

年超過確率：1/10

(62mm/1時間)

(104mm/ 2時間)

(216mm/24時間)



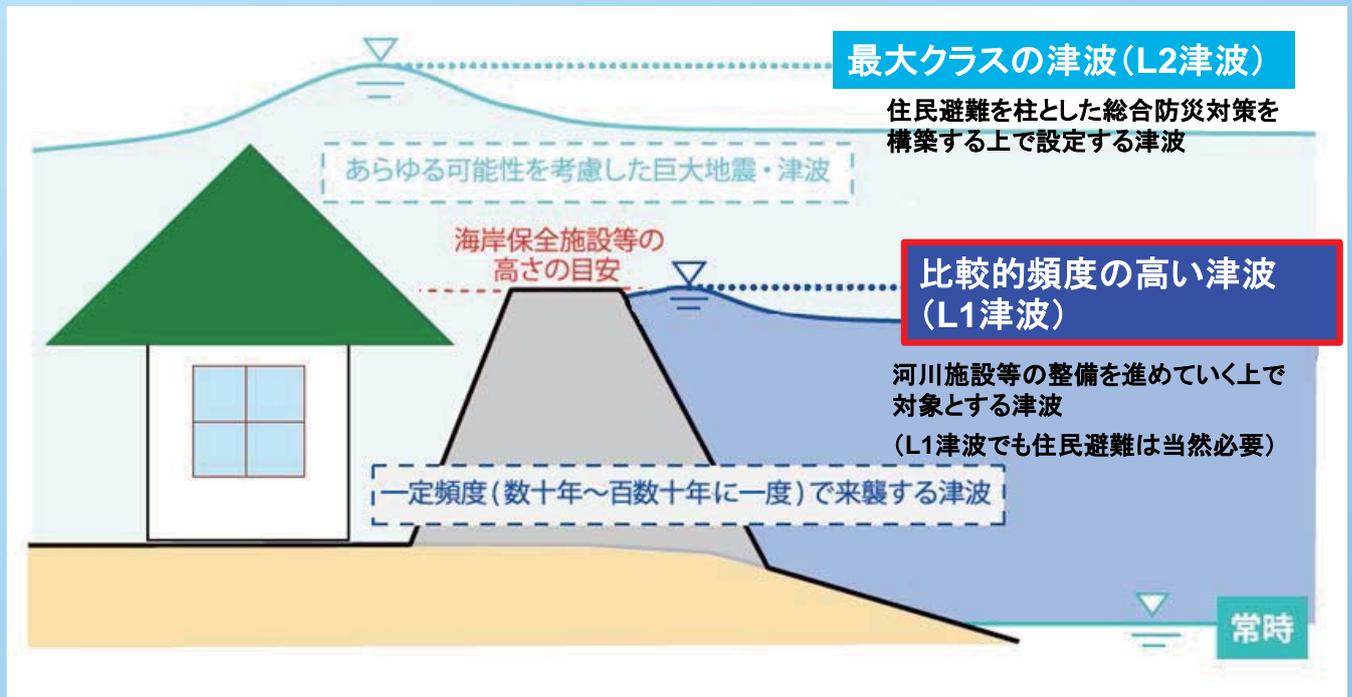
各区間において必要な流下能力

洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項

詳細は本文p9~10

【津波対策】

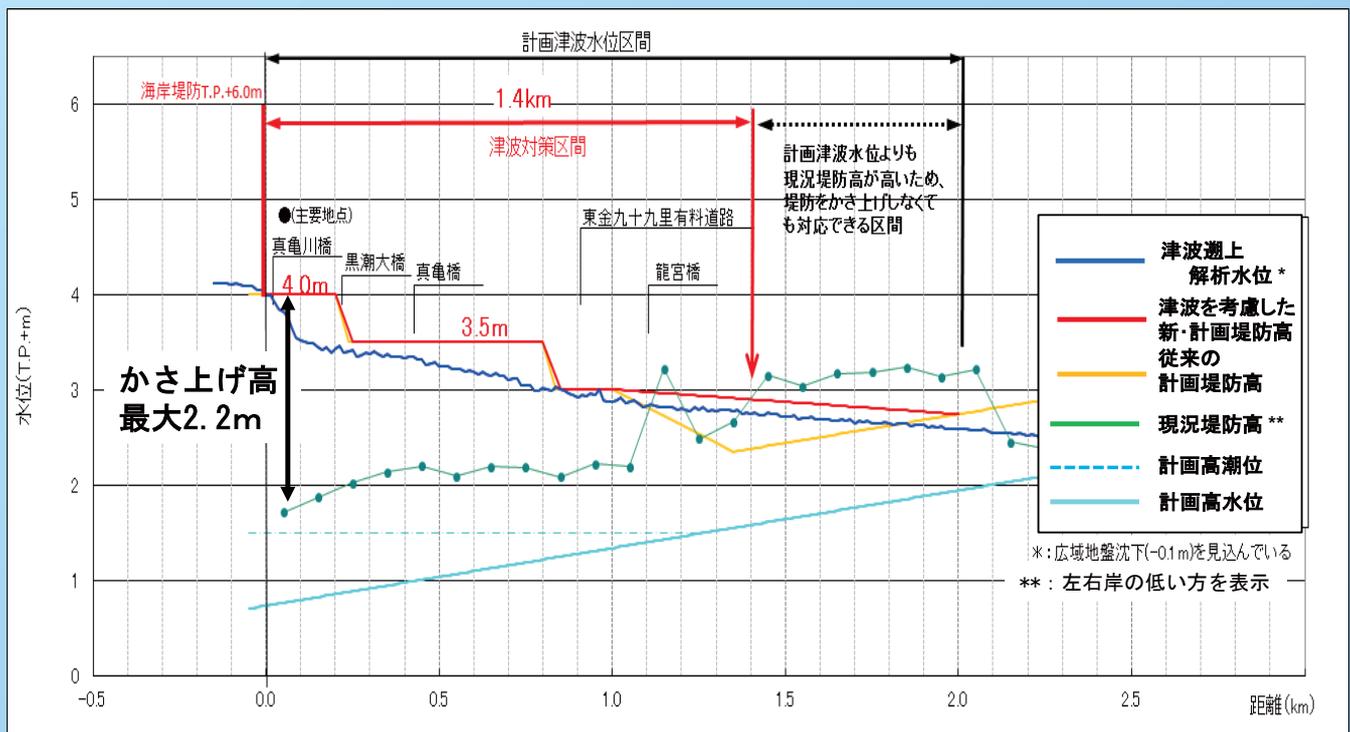
○設計津波の考え方



洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項

詳細は本文p9~10

○津波対策の設計諸元



*: 広域地盤沈下(-0.1m)を見込んでいる
 **: 左右岸の低い方を表示

河川の適正な利用及び 流水の正常な機能の維持に関する事項

詳細は本文p10

両総用水により
比較的良好的な
流況

流域全体で保水・遊水機能の保全に努力
定期的な流量観測等で日常流況を把握した上で、
「流水の正常な機能維持のための流量」を決定

かつて、水辺で
「水と親しんだ」
記憶

環境教育や憩いの場として、適正な利活用
「水辺に近づける配慮」を考えた河川整備

河川環境の整備と保全に関する事項

詳細は本文p10~11

かつて、良好的な
水辺環境と
水循環が
維持されていた
川の姿

残された自然環境の保全
失った連続性・多様性の再生
在来種を中心とした河川生態系の基盤整備
川の復元力を活かした河川整備
水質モニタリングの継続と、水質の現状維持

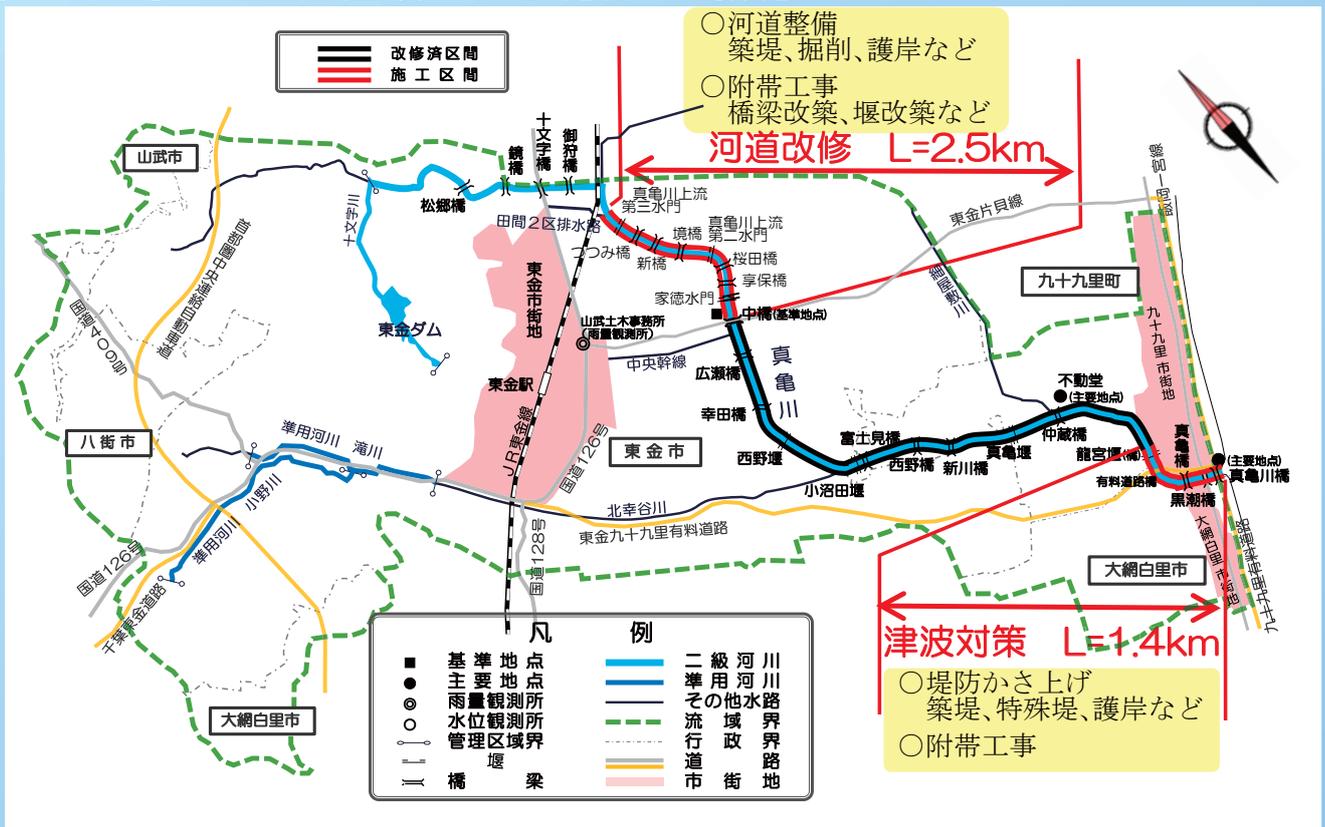
18

河川の整備の実施に関する事項

資料4 — 河川整備計画（原案）第4章に詳細を記述しています。

19

【河川工事の目的、種類および施行の場所】

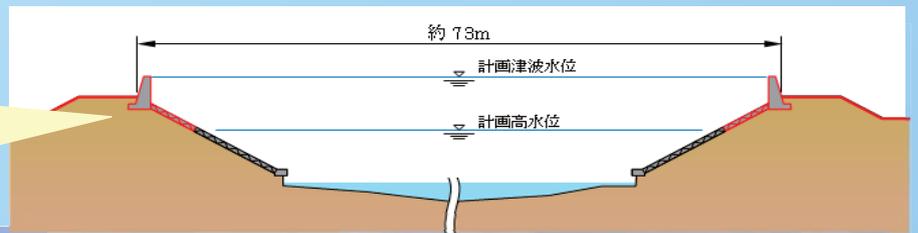


【当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能概要】

○津波対策

津波対策区間のイメージ (河口付近)

- 堤防かさ上げ (築堤、特殊堤、護岸など)
- 付帯工事

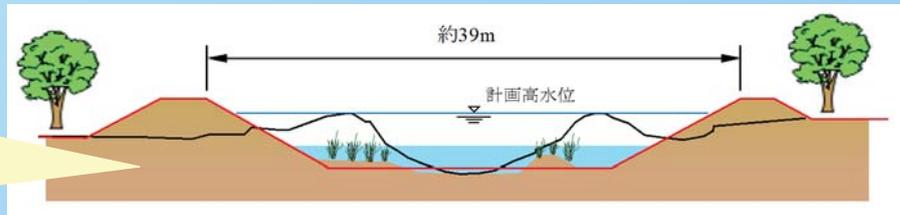


【当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能概要】

○河道改修

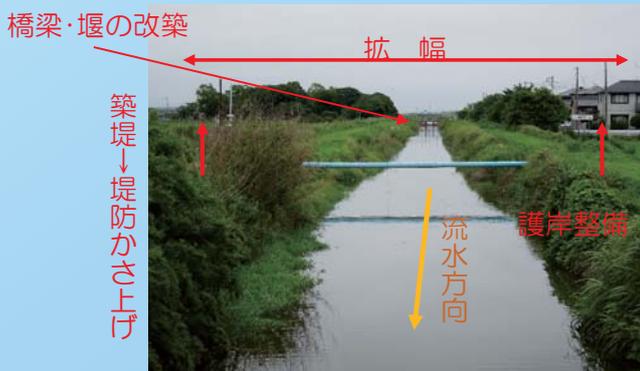
河道改修のイメージ (中橋 8.36km付近)

- 河道整備 (築堤、掘削、護岸など)
- 付帯工事 (橋梁改築、堰改築など)



(改修前)

(改修後)



中橋からの風景

二級河川区域全域において実施

河川維持の目的

災害の発生の
防止・軽減

河川の
適正な利用

流水の
正常な機能維持

河川環境の
保全

河川維持の種類

巡視、点検

情報提供の充実

維持管理に必要な
工事の実施

水量・水質の把握

河川浄化の行動

良好な河川環境

親水施設等の利用

河川の総合的な整備のために必要な事項

資料4 - 河川整備計画（原案）第5章に詳細を記述しています。

24

地域住民とともに川をつくる

詳細は本文p17

住民が川づくりに「自主的に」参加できる機会 の創出

地元自治体や関係機関との連携

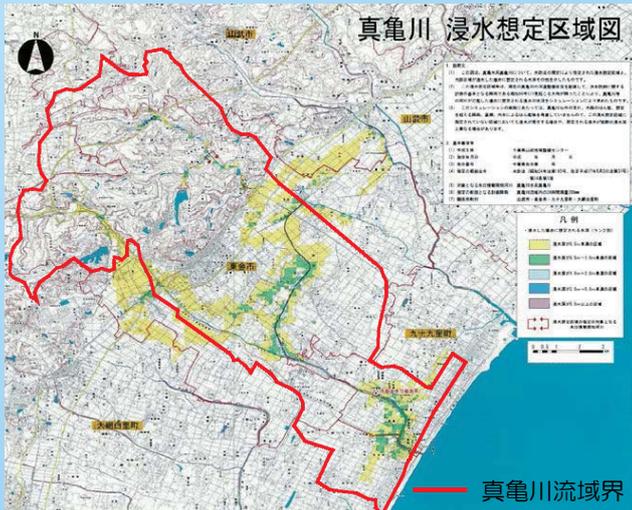
詳細は本文p17

- 支川や雨水排水路の整備等
- 流域における流出抑制対策の推進
- 流域の保水・遊水機能、適正な水循環の回復
- 水質・水量の維持
- 水防体制の強化

25

■市町村や住民の取組に対して、必要な支援・協力をを行う。

- 浸水実績・想定区域の更新
- 雨量・水位等の情報提供



真亀川浸水想定区域図の提供



水防テレメータシステムによる
雨量・水位等の提供